

ご使用に際し、この添付文書は必ずお読みください。
また、必要な時にお読みになれるように大切に保管してください。

解熱鎮痛薬

森田トンプクピース

第2類医薬品

頭痛、歯痛や生理痛などによる痛みを鎮める成分3種類を配合した解熱鎮痛薬です。

『使用上の注意』

してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと

- (1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 今までに本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- (3) 15才未満の小児
- (4) 出産予定日12週以内の妊婦

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと

他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬

3. 服用時は飲酒しないこと

4. 長期連用しないこと



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 授乳中の人。
- (4) 高齢者。
- (5) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (6) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (7) 次の診断を受けた人。

心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師又は薬剤師に相談すること

- (1) 服用後、次の症状があらわれた場合

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の治療を受けること。

症 状 の 名 称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、 顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦し さ等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群) 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激し い症状が、全身の皮ふ、口や目の粘膜にあらわれる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸（皮ふや白目が黄色くなる）等が あらわれる。
ぜ ん そ く	

(2) 5～6回服用しても症状がよくなる場合

[効能又は効果]

- 1) 頭痛、歯痛、抜歯後の疼痛、咽喉痛、耳痛、関節痛、神経痛、腰痛、筋肉痛、肩こり痛、打撲痛、骨折痛、ねんざ痛、月経痛（生理痛）、外傷痛の鎮痛
- 2) 悪寒、発熱時の解熱

[用法及び用量]

15才以上1回1包1日2回を限度とし、なるべく空腹時をさけて、服用して下さい。なお、服用間隔は6時間以上おくこと。

また、15才未満の者には服用させないでください。なお、定められた用法、用量を厳守してください。

[成分及び分量] 一日量（2包）中

アセトアミノフェン	300mg
アスピリンアルミニウム	1100mg
エテンザミド	380mg
無水カフェイン	220mg

添加物とし乳糖を含有する。

[保管及び取扱い上の注意]

1. 直射日光のあたらない湿気の少ない、涼しい所に保管すること。
2. 小児の手の届かない所に保管すること。
3. 誤用をさけ、品質を保持するため、他の容器に入れ替えないこと。
4. 配置期限（外箱記載）を過ぎた製品は使用しないで下さい。

森田製薬株式会社 消費者相談窓口


電 話 0954-62-2331

受付時間 午前9時～午後5時

（土・日・祝日を除く）

発 売 元  森田製薬株式会社

住 所 佐賀県鹿島市大字三河内甲960番地

製造販売元  カシマ薬品商事株式会社

住 所 佐賀県鹿島市古枝字天神甲470番地12